

## 仕 様 書

### 【火災防御用長靴外 1 3 品目】

名 称	火災防御用長靴 外 1 3 品目	購入予定数量
仕 様	<b>No.1 火災防御用長靴</b> ・ 帝国繊維株式会社製のガードランナー又は同等品とする。 ・ 平成 2 9 年 3 月に改定した消防隊員用個人装備に係るガイドラインの規格・基準に適合したものとする。	1 4
	<b>No.2 短靴</b> ・ ミドリ安全株式会社製MG 1 3 2 6 又は同等品とする。 ・ 靴の構造は、表底に通気溝を設け、中底、中敷には通気穴を施した通気構造を兼ね備えたものとする。表底は、クッション性の良い発泡ポリウレタンを使用し、底意匠は滑り止め機能を有する意匠とする。また、靴底は静電気を除去する目的の静電気帯電防止機能がある構造とすること。	1 1
	<b>No.3 救急用短靴</b> ・ ミドリ安全株式会社製R T 7 1 2 又は同等品とする。 ・ 靴の型式は、紐付き内羽根式短靴とする。 ・ 表底は、滑り止め効果のある形状を有し、JIS T 8101 の基準に適合する耐油性合成ゴムを用いる。 ・ 靴の構造は、つま先部強化樹脂先しんを装着し、耐滑性、屈撓性、泥つまり防止を加味した意匠とする。	3 3
	<b>No.4 編上靴</b> ・ ミドリ安全株式会社製R T 7 3 1 F 消防又は同等品とする。 ・ 靴の種類は JIS T 8103 に規定する静電安全靴革製と、付加的性能としては、JIS T 8101 に規定するかかと部の衝撃エネルギー吸収性及び耐踏み抜き性を有するものとする。 ・ 先しんは、表面はすべて平滑に仕上げ、へり及びかどに丸みをつけたワイド強化樹脂製のものを用いる。 ・ 中底は、導電性を有し、柔軟性及び吸湿性のある合成材を用いる。 ・ 表底は、JIS T 8101 基準に適合した耐油性合成ゴムを用いる。 ・ 靴の構造は、つま先部強化樹脂先しんを装着し、外腰革にファスナーを設け、オレンジ色の反射テープをふくらはぎ部とかかと部に縫い付けする。 ・ 表底は、耐滑性、屈撓性、泥つまり防止を加味した意匠とする。	5
	<b>No.5 冬制服用ベルト</b> ・ 株式会社イマジョー製T B 8 2 6 1 又は同等品とする。	6
	<b>No.6 盛夏服・活動服用ベルト</b> ・ 株式会社イマジョー製T B 8 1 9 又は同等品とする。 ・ 素材はナイロン 100%でナイロン織とする。 ・ ベルトの幅は概ね 30 mm で、色は盛夏服ズボンと同色の紺色又は近似色とする。 ・ 長尺タイプとする。(・ウエスト 110 センチに対応できること。) ・ 着脱可能なローラーバックル式で色相はニッケルとし、中心に消防章のマークを入れる。	2 3

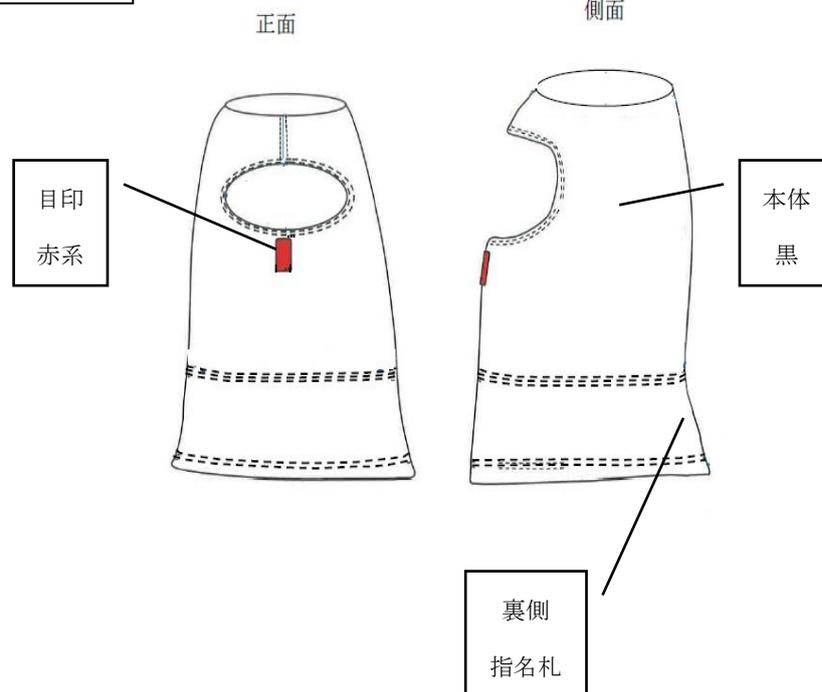
	<p><b>No.7 救急服用ベルト</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 署マーク入りローラー式バックルとする。</li> <li>・ 反射材入り繊維とする。</li> <li>・ 長尺タイプとする。(・ウエスト 110 センチに対応できること。)</li> </ul>	1 1
	<p><b>No.8 消防用保安帽</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北川工業株式会社製保安帽 FM-4 (5) 又は同等品とする。</li> <li>・ 色は銀色とし、左右側面に黒文字で「酒田地区消防」と入れ、消防吏員服制基準 (昭和 42 年 2 月 3 日消防庁告示第 1 号。以下同じ。) による周章を赤の反射素材のテープ等で貼り付けるものとする。</li> </ul>	1 1
	<p><b>No.9 火災用手袋</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 帝国繊維株式会社 TS-500 又は同等品とする。</li> <li>・ 2017 年ガイドラインに規格・基準に適合したものとする。</li> <li>・ 素材はケブラー®、ノーマックス®、交編繊維製ニット及び豚革裏使いとする。</li> <li>・ 柔軟性と磨耗強度に優れ、水洗いしても硬くならない構造とする。</li> <li>・ アウターシェルグローブ内側にフィルムを直接ラミネートしたものとし、撥水性及び透湿性を兼ね備え濡れたときに手袋内側に水分等を容易に浸透させずに乾き易い構造とする。</li> <li>・ インナーは綿編物とし、容易に本体と剥離しない構造とする。</li> </ul>	1 3
	<p><b>No.10 救助用手袋 (人工皮革)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 株式会社トンボ製 E127R 又は同等品とする。</li> <li>・ 素材は人工皮革で水洗い可能なものとする。</li> <li>・ 掌及び指先は、ケブラー®繊維製糸で縫製し補強することとする。</li> <li>・ 色は黒×オレンジとする。</li> </ul>	2 5
	<p><b>No.11 救助用手袋 (ケブラー)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 株式会社トンボ製 K-512 又は同等品とする。</li> <li>・ 素材はケブラー繊維製ニットをベースに、ほぼ全面を人工皮革でカバーしたものとし、水洗い可能なものとする。</li> <li>・ 手のひらと指先補強にはケブラー製糸を使用していること。</li> <li>・ 色は黒とする。</li> </ul>	1 0
	<p><b>No.12 ゴーグル</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 山本光学株式会社製 YG-5150R 又は同等品とする。</li> <li>・ 曇り止め機能が付いており、メガネの併用が可能なものとする。</li> <li>・ バンドは、ワンタッチでベルトの長さが調整できるものとする。</li> </ul>	6
	<p><b>No.13 ヘッドライト</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ジェントス社製オーヴァ VA-05D 又は同等品とする。</li> <li>・ ライトは LED とし、光束 150ルーメン以上とする。</li> <li>・ 電源はアルカリ単 4 電池とし、電源部は、頭部装着部と一体型とし、電池も含めた重量は 120g 以下とする。</li> <li>・ 本体は防滴仕様とする。</li> <li>・ 純正のヘッドライトバンドに加え、蓄光シリコン製バンド (厚み 1~1.5mm、幅 20~25mm、長さ 640mm 以上で、色はクリアまたは乳白色) を付属すること。</li> </ul>	1 1

No.14 防火フード

- ・帝国繊維株式会社製HDT-205又は同等品とする。
- ・平成29年3月に改定した消防隊員用個人装備に係るガイドラインの規格・基準に適合したものとする。
- ・色は黒とし、頭頂部はメッシュ仕上げであること。
- ・顎部に着用時の目印のため、下図のと通りの赤系統の生地を縫付けること。
- ・形状は下図のとおりとし、防火マスク下部たれ裏側に、氏名札が縫付けてあること。

8

No. 1 4



納入先 消防本部、消防署及び各分署

納期 発注後4か月以内

## 物品単価契約仕様書

- 1 納入業者の決定については、品目ごとの単価に予定数量を乗じた金額の合計で判定し、契約日より令和7年3月31日までの単価契約とします。
- 2 次の条件で積算をお願いします。
  - ① 被服等の製作から納品までに要する全ての費用は、当初に契約した金額のとおりとし、原則として追加費用は認めないものとする。
  - ② サイズについて「採寸」が必要なものは、受注者側で採寸又はサイズ合せを行うものとする。また、採寸等は原則として、該当職員の勤務日に勤務署で行うものとする。
  - ③ 発注品の納品に際しては、発注者の資料に基づき外装等に全て職員名を記載するとともに、総務警防課総務係の検収を受けたあと、直接各所属署等に配達、納品するものとする。また、配達時には各所属の職員から受領書等に受領印をもらい、その書類を総務警防課総務係に提出するものとする。